

2学年国語科「あったらいいな、こんなもの」第2～12時 タブレット（1人1台）



単元のめあて

- 相手に分かるように話したり，友達の考えたものについて聞こうとしたりしている。
- 身近なところから創造を広げ，説明のために必要なことを考えている。
- 相手に分かりやすいよう話す順序を考え，発表している。
- 声の大きさ，速さ，顔の向きなどに注意して話している。
- 友達の話を聞き，質問をしたり，感想を述べたりしている。
- 目的を考えてやり取りしている。
- 事物の形や働きを表す言葉の働きに気付いている。

学習の流れ ※赤字 タブレット活用時間

- ①発表会に向けて学習の進め方を確かめる。
- ②③「あったらいいな」と思うものを考えて絵に描く。
- ④⑤友達と尋ねあって「あったらいいな」と思うものをくわしく考える。
- ⑥⑦話す順序を考えて，発表メモを書く。
- ⑧⑨聞いている人に伝わるように発表の練習をする。
- ⑩⑪⑫「あったらいいな，こんなもの」発表会をする。
- ⑬振り返りをする。

☆タブレット活用☆

- マンダラチャートを用いて，「あったらいいな」と思うもののイメージを膨らませる。
- 「あったらいいな」と思うものの絵を描く。
- 友達と尋ねあい，発表メモになるふせんを増やして，「あったらいいな」と思うものを詳しく考えていく。
- ピラミッドチャートを用いて話す順序を考える。
- 録音機能を使って発表の練習をする。

☆タブレット活用のメリット☆

- 絵に描いて付箋を増やしていくことで発表メモの材料が増えて内容が詳しくなった。
- 録音機能を使うことで客観的に発表について考えることができた。